「令和３年度 東京都予算等に対する要望書」都議会各会派及び財務局、建設局に提出

令和２年９月３日東京都庁にて、三多摩建設業連合会を代表し役員７名が都民ファーストの会、自由民主党、公明党の各東京都連及び財務局、建設局の幹部の方に面会し、「令和３年度東京都予算等に対する要望書」を連合会長より手渡し、意見交換しました。（以下要望書の抜粋です。なお、要望書全文は西建協ＨＰ「活動の報告」に掲載しています。）

一．公共事業費の確保と予算の執行について

新型コロナウイルス感染症の影響で東京都の財源も逼迫している現状ですが、次の公共工事の確保を要望します。

1　線状降水帯に見られる異常気象への対応など集中豪雨による水害・土砂災害の防止対策は都民の命を守る最優先事項です。河川事業(調整池・護岸・堤防・砂防など)・橋梁整備事業・災害防除事業・耐震補強事業・交通安全施設事業には、引き続き優先確保を要望します。

2　新型コロナウイルス対策のため、これらの事業が決しておざなりにならないことを切に望みます。逆に、この悪影響を打破するための景気浮揚策としても重要なことであると考えます。
特に、予算の実行率が悪いので、予算は確実に消化して貰いたい。

要望書提出①　自由民主党

都民ファーストの会

二．地元中小建設業者の受注機会の確保について

1　東京都では分離分割発注を積極的に推進されているが、特に土木工事については、地元中小建設業者の対応案件増加のため、引き続き更なる分離分割発注を徹底されたい。

2　東京都においては、従前よりゼロ都債などの活用により、工事の発注・施工時期の平準化を図っていますが、いまだに、年度当初の工事量が少ない状況です。小規模工事においても債務負担行為を活用するなど、なお一層の発注・施工時期の平準化に向けた取り組みを要望します。

3　「東京都感染防止拡大防止ガイドライン」を踏まえ、感染防止徹底宣言を掲示し、地元中小建設業者として地域と共にコロナ禍を乗り越えるため尽力しております。コロナ感染症による工事への影響力を極力少なくするよう強く要請します。　（２面に続く）

～　西建協　ホームページにもアクセス　～

最新の活動状況、コロナ対策も掲載しております。

下記ＵＲＬよりご覧になって下さい。

URL：http://www.nishikenkyo.or.jp/

“　西建協　”で　検索してください。

QR コード

「若手経営者の会」視察研修会　開催報告

西建協若手経営者の会　幹事
佐久間建設㈱　佐久間　藤樹

令和２年10月３日に西建協若手経営者の会で視察研修会を実施しました。今回は、西建協組合員の会社が施工する現場への視察となりました。

視察現場は昨年の台風 19 号による秋川流域の災害復旧の工事現場三カ所です。秋川防災工事（牛沼地区）緊急施工（写真①）、秋川防災工事（引田地区）緊急施工（写真②③）、秋川防災工事（山田地区）他（写真④）の３つの現場を視察しました。

写真①　　牛沼　地区

工事は 3 万立米以上の土砂を盛土に要したり、施工中に豪雨で増水したためやり直しをせざるおえなかったり、数万個の石積みを施工したりと、河川での災害復旧工事ならではの技術的な苦労を施工会社より現場で直接説明をうけました。3 つの現場での共通に言 われていたことは、『被災箇所が河川区域のみならず、私有地にまで及んだために近隣住民との緊急の折衝まで発生した』ということでした。災害復旧工事には通常の工事に比べても更なる地元対応が施工者に求められるのだということを実感いたしました。

今回の視察を通じて、自然災害の脅威や恐ろしさを目の当たりにし、より河川や道路の生活基盤を守り復興しているその一端を担っているのは私たち建設業であることを改めて認識しました。これからの地元建設業を支えていく意欲をさらに高めました。近隣住民の方々が安心した気持ちで生活をおくれるように未だ施工中の現場もございますが、一刻も早く無事に安全に工事が完了することを願いつつ、今回の現場の担当し説明して頂いた、㈱上坂重機開発、㈱馬場組、㈱田村工務店、関係者の皆様にこの場を借り感謝申し上げます。

写真②　引田地区　上流側

写真③　引田地区　下流側

写真④　山田地区

当日　説明の様子

西建協だより
315 号
2020 年
10 月
西

デザインマンホール　第２弾

好評につき第２弾

『みどり・せせらぎ・風の音』檜原村のデザインマンホールです。檜原村のマンホールの図柄は村の鳥（ウグイス）、花（ヤマブキ）、木（ヒノキ）をデザインし、中央上部に「日本の滝百選」にも選ばれている「払沢の滝（ほっさわのたき）」をあしらっています。淡い色を基調に檜原村らしく、非常に優しい色使いとなっています。　（広報委員会）

マンホール
カラーイラストです。実物は檜原村役場ロビーに展示があります。

檜原村
イメージキャラクター
ひのじゃがくん

◇　あ　と　が　き　◇

10 月に入り、気候もすっかり秋になりました。味覚の秋、スポーツの秋、それぞれ色々な秋がありますが、今年はコロナ過により外出自粛や様々なイベント・行事・運動会等も影響を受けてきました。こんな時こそ、自分の身体とも向き合い、工夫を凝らして自分で出来る運動をしてみたり、秋の美味しいものを食べて、「健康！」に「やる気！」を養っていきましょう。

『西建協だより』では、ご投稿・ご意見・原稿を募集していますので、どうぞ宜しくお願い致します。

広　報　委　員　会

～　原　稿　募　集　の　お　願　い　～

広報委員会では組合員の皆様よりの原稿ご寄稿をお待ちしております。各社工事施工体験記等、紙面にて掲載させて頂きます。掲載ご希望、詳細のお問い合わせは組合事務局までお願い致します。

TEL　０４２８-２２-６２４５
西建協　事務局　Mail　ntkishikawa@cyber.ocn.ne.jp

◇日建学院青梅認定校（西建協）からのご案内◇

受講生募集案内　『合格のための受験対策講座』
〈青梅校 2021 年度開講講座〉

◎１級建築施工管理技士　学科コース
◎１級土木施工管理技士　学科コース
◎給水装置工事主任技術者講座　　毎週　火・木
講義日程　７月下旬～１０月中旬　18：40～

◎２級土木施工管理技士（学科・実地）
コース　毎週　火・木
講義日程　６月下旬～１０月中旬　18：30～
◎宅地建物取引主任者本科コース　　毎週　水
講義日程　３月中旬～１０月中旬

◎２級建築施工管理技士（学科・実地）コース　毎週 火・木
講義日程　８月中旬～１１月上旬

会員企業の皆様からの受講問合せ（受講申込）等の連絡をお待ちしております。

＊詳細説明は随時、先ず下記までお問合せ下さい。
連絡先　青梅認定校（西建協）　0428-22-6245　石川
日建立川校　　担当：澤田　080-9349-3870

（１面より）

三．入札・契約制度について

１　入札・契約制度が本格導入されて久しいですが、東京都の基本的な考え方は多数の企業に広く受注機会を確保し、競争性を確保することは理解できます。しかしながら、災害時の緊急工事に対応する B 等級以下の地元中小建設企業の受注実績が減少しております。また、過去の実績が少なく今後企業努力し、格付けを上げようとする中小建設企業を育成するためにも、混合入札ではなく、従前の JV 制度の義務化に戻して頂きたい。併せて、中小企業対象工事案件については、他県本店の支店業者は排除して貰いたい。

２　当連合会は、担い手発掘プロジェクトとして若年者を対象に合同企業説明会や現場説明会等を実施しております。しかしながら十分な採用実績までに至らず、各企業は技術者不足となっております。建設業法・入契法などの改正に併せて、「監理技術者の専任義務の緩和」措置を国交省に倣って検討して頂きたい。

５　「働き方改革法」達成に向けて、工事発注に当っては、時間外労働・週休２日制・熱中症対策などを考慮して、余裕をもった適切な工期設定と必要な労務費や経費の補正などの予算措置(積算)をお願いします。また、更なる提出書類の削減や簡素化も併せて要望します。

６　災害により工事の継続が不可能になった場合や道路・河川等の応急復旧のためにそちらの工事を優先することになった場合には、工事の一時中止の指示を要請します。この場合、柔軟性を持った工期の延長が必要です。工期を延期するに当って予算を適切に繰り越すことや必要な経費についても十分な配慮を要望します。

要望書提出の様子②　公明党

９　月　事　業　報　告

１日～３０日　全国労働衛生週間準備期間
１日　西建協　道路啓開協定業者緊急巡回の実施
８日　広報委員会　３１４号編集
８日　事業委員会
９日　災害対策安全委員会
１０日　総務委員会
１５日　理事会

１０　月　事　業　計　画

１日～７日　全国労働衛生週間
７日　災害対策安全委員会
９日　事業委員会
１２日　広報委員会　３１５号編集
１９日　総務委員会
２０日　理事会
３０日　西多摩地区建設業界暴力団等排除協議会
研修会・第１５回　総会